

Parkland College の訪問団と交流しました

5月16日、アメリカ合衆国イリノイ州立 Parkland College から生徒・教授の方が訪問してくださいました。3時間目は柔剣道場で訪問団の方に自己紹介をしていただいた後、海外行事委員が桜修館生の代表的な1日を紹介したり、代表の部活が実演を行ったりしました。

その後4時間目は各教室へ別れて割り当てられた大学生の皆さんの大学生活、将来の夢などのプレゼンテーションをしていただき、その内容やアメリカ・大学で流行していることについて英語で質疑応答したり、その回答にさらに質問をしたりしてアメリカの大学生活に対して理解を深めました。



生徒の感想

今回の交流を通してみなさんの意見をアンケートで収集しました。たくさんのご意見ありがとうございました。

- 少ない時間では紹介できる部活動の内容に限りがあったのでもう少し多く時間が欲しかった。
- 次回の交流ではかるたや弓道など、訪問団の方々に体験してもらいたい。
- 自分の質問したい事項を英語では表現しきれなかったのでさらに英語を学んでより深い表現ができるようになりたいと思った。

これからも海外からの留学生と交流したい、英語をもっと学びたいと思うきっかけになったなど、今回の交流を通して海外への興味を一層深めた方がとても多くいました。五年生は11月に台湾での研修旅行を控えているので海外の方々との交流のよい練習になったと思います。相手の方に英語がうまく伝わらなかったり、聞き取れなかったりと実践ならではの体験をした人も多かったようです。

訪問して下さった Parkland College の生徒の皆さんは大学で日本や中国などのアジア文化を学んでいらっしゃるようで三時間目の部活動紹介では、かるた部や弓道部など日本文化部の活動にとっても興味をもっていました。そのため、部活動紹介ではむこうの生徒の皆さんにもかるたや弓道を体験していただくという形をとっても良いのではないかという意見もありました。

次回の交流では以上の反省点を生かし、修学旅行等海外行事実行委員一同頑張っていきたいと思います。